

# 観光情報オープンデータ整備の方針

---

■現状、各地の観光協会、自治体等において、地域の観光情報を収集、更新し・HP等で情報を発信

- 各地域ごとに情報内容や項目がまちまちであるため、情報を利用する側が確認しづらい（観光関連事業者、観光客等）
- また、検索されやすいタグ付け等が不足しているため、利用者のニーズに応じた検索が難しい状況にある



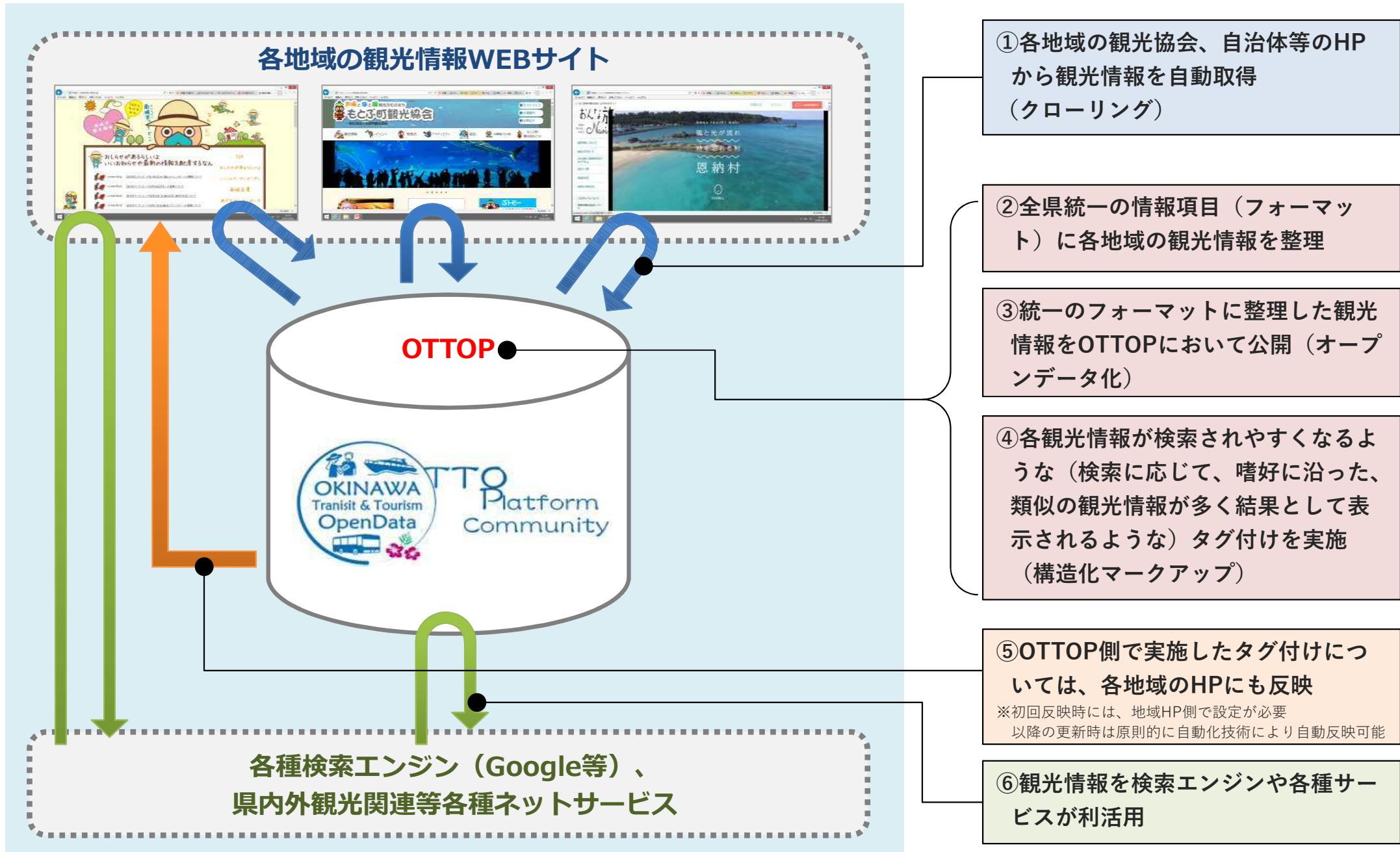
- ①各地域の観光協会、自治体等のHPから観光情報を自動取得（クローリング）
- ②全県統一の情報項目（フォーマット）に各地域の観光情報を整理
- ③統一のフォーマットに整理した観光情報をOTTOPにおいて公開（オープンデータ化）



- ④各観光情報が検索されやすくなるよう（検索に応じて、嗜好に沿った、類似の観光情報が多く結果として表示されるような）タグ付けを実施（構造化マークアップ）
- ⑤OTTOP側で実施したタグ付けについては、各地域のHPにも反映

# 観光情報オープンデータ化のイメージ

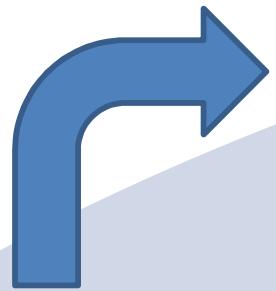
2



- 各観光スポット情報が検索されやすい形でオープンデータ化されるため、利活用促進をすすめることで、公共交通情報とあわせて、観光客の円滑な周遊観光、消費向上、満足度向上に寄与
- DMO、観光協会、市町村のHPについても、構造化マークアップが埋め込まれることで、検索がされやすくなり、より地域側で発信したい内容の拡散が可能に



OTTOP  
Platform  
Community



## 検索されやすく、更新しやすく

- OTTOPで、構造化データに変換した上で許可を得た情報を公開
- 構造化データを活用することで検索エンジンに適切な情報提供が可能になる
- 構造化データを活用すると協会ホームページの内容がそのまま自動で OTTOP でも更新される。
- 古いデータに関しては警告を出す等を行う



## 情報の集積

- 許諾の頂けた自治体・観光協会からホームページにて既に掲載されている情報を OTTOP に収集

## さらに観光客の利便性、満足度の向上

- 動態データによるマーケティング・旅行商品企画
- ジオターゲティング広告
- 観光動態予測
- 予約・決済連携



# 観光情報オープンデータの取得項目（案）

## 各地域の観光情報WEBサイトにおける観光地の公開状況例



※各WEBサイト  
より自動取得

## 取得した観光情報の整理項目（案）

項目名	参考
名称	・施設名、観光地名
カテゴリ	・取得元サイトのカテゴリ
サブカテゴリ	・上記の下位カテゴリ
住所	・観光地の住所
緯度経度	・観光地の緯度経度
観光地の概要	・観光地の紹介文や記事
画像	・画像の取得先URL
URL	・取得先のURL
開園情報	・観光地の利用可能時間等

# 各地域自治体・観光協会を対象とした説明会の開催

- ①宮古島地域 12月3日（火）14:00～15:30
- ②本島中南部地域 12月4日（水）10:30～12:00
- ③本島北部地域 12月4日（水）15:00～16:30
- ④八重山地域 12月6日（金）14:00～15:30



勉強会（宮古地域）の様子

※その他、OCVBと連携し各地域観光協会の会合にて周知を実施

※今後も各地域に対し勉強会等を開催し、ご理解いただき承諾を得ていく方針